

科目名称	基礎看護学概論	学年学期	単位数	時間数
		第1学年 前期	1	30
担当教員	太田 美枝	授業に関わる 実務経験	☒ 有（看護師） ☐ 無	

【1】授業概要

「看護とはなにか」を明らかにし、看護の概念について理解を深める。さらに看護を学問として追求し、自己の看護観・人間観を発展させる態度を育成する。

【2】学習目標

1. 看護の歴史的変遷から現在の看護の動向について説明できる。
2. 看護の対象者としての人間がどのような存在であるか理解し説明できる。
3. 健康の概念を理解し、健康と環境の関係について説明できる。
4. 看護の提供者と看護が提供される場、しくみについて理解し説明できる。
5. 看護の役割を理解し説明できる。
6. 今後の看護の方向性について自己の考えをもつことができる。

【3】第1看護学科ディプロマ・ポリシーとの関連性

- ☒ 1. 人間を理解し、倫理的な態度で看護を実践する力
- ☒ 2. あらゆる対象に応じた看護を実践する力
- ☐ 3. 地域の特性を看護に生かす力
- ☐ 4. 保健・医療・福祉システムにおける連携・協働できる力
- ☒ 5. 主体的に学び続ける力

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	看護への導入	講義
2	看護の変遷	講義
3	看護の定義①	講義
4	看護の定義②	講義
5	看護の役割と機能	講義
6	看護の対象としての人間	講義
7	健康とは①	講義
8	健康とは②	講義
9	看護の提供者	講義
10	看護提供の場	講義
11	看護の提供のしくみ	講義
12	看護における倫理①	講義
13	看護における倫理②	講義
14	これからの看護	講義
15	筆記試験・まとめ	

【5】評価方法

筆記試験80点、個人レポート20点 計100点

【6】教科書

茂野香おる:系統看護学講座 専門分野 基礎看護学1 看護学概論(第17版) 医学書院 2025 (電子版)

【7】参考書

湯楨ます他訳「看護覚え書き一看護であること看護でないこと」改訳第7版 現代社 2022

ヴァージニア・ヘンダーソン著 湯楨ます他訳「看護の基本となるもの」日本看護協会出版会 2016

【8】受講生へのメッセージ

看護を学ぶ上で基盤となる授業です。一緒に看護とは何かを考えましょう。